

【北三国ヶ丘の家】



所在地：堺区北三国ヶ丘
建築主：深江 夏樹
設計者：野村充建築設計事務所
施工者：株式会社 徳岡工務店

《講評》

敷地は住宅街の中の狭い道路に面しているが、綺麗に整備された広場を正面にし、反正天皇陵古墳や方違神社につながる恵まれた環境にある。周辺道路の軸線から 45 度振れた前面道路に平行に設けた塀に対し建物は斜に構えた配置となっている。

建物の佇まいは一見落ち着いた雰囲気の端正な和風である。ただよく見ると、軸線を振った配置に加え、低く抑えた塀、幾重にも重なる銅板一文字葺のシャープな切妻屋根、妻壁の木格子、印象的な丸窓等、緻密にデザインされた意匠があちこちに散りばめられ、重厚でありながらどこか洒脱で和洋を超越した秀逸な建築となっている。

こうした建築の存在が堺のまちなみの懐の深さに繋がっているのであろう。

(濱田 徹 委員)